

JAPAN ISRAEL MAKERS  
MAKING THE I'M-POSSIBLE

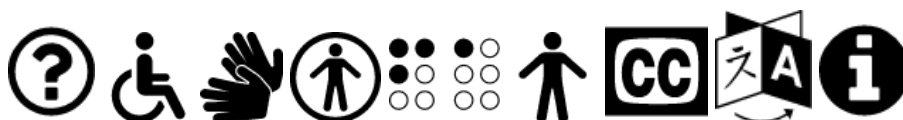
障害がテーマのハッカソン

**I'M-POSSIBLE**

アイム・ポッシブル

# Japan-Israel Makers Community Kit

・参加者ガイド・



## CONTENTS

|                            |          |
|----------------------------|----------|
| <b>I'M-POSSIBLEハッカソンとは</b> | <b>3</b> |
| 今後のスケジュール                  | 3        |
| 参加登録方法                     | 4        |
| Devpostの登録方法               | 4        |
| Discordの登録方法               | 7        |
| 対象課題                       | 8        |
| メンターとは                     | 9        |
| チーム形成                      | 11       |
| ヘルプが必要ですか？                 | 12       |
| 各種ツール                      | 12       |
| プロジェクトの提出                  | 13       |
| プロジェクト提出の必要事項              | 13       |
| 提出方法                       | 14       |
| 提出物のアップデートはできますか？          | 18       |
| チームの管理方法                   | 19       |
| 審査方法                       | 19       |
| アワード                       | 20       |
| ソーシャルメディアへの投稿              | 21       |
| お問い合わせ                     | 21       |



## I'M-POSSIBLE ハッカソンへようこそ!

### I'M-POSSIBLEハッカソンとは

I'M-POSSIBLE ハッカソンは、障害者が日常的に直面している課題などに対し、革新的なソリューションを生み出したいという心意気を持った人たちが日本、イスラエル、そして世界中から集うハッカソンです。日本とイスラエルの関連企業・団体が、あなたの革新的かつ創造的なアイデアから、実生活の中で正に役立つ実用的なソリューションを共に導き出します。

参加者は**Japan-Israel Makers Community**に参加します。このコミュニティは、メンバーがチームを組み、オンラインプラットフォーム上に集い知識を共有し、**I'M-POSSIBLE** ハッカソンの創作プロセスをともに進めていくことができる特別なコミュニティです。各チームはプロジェクトサマリー（概要）と3分間のプレゼンテーションビデオ（英語）を提出します。提出物は審査され、最終日に優秀作品が表彰されます。

### 今後のスケジュール

プロジェクトは9月5日から着手できます。各チームがプロジェクトを提出する期限の10月8日までの1ヶ月間、YouTubeの特設チャンネルには、参加者やチームがプロジェクトの創作作業を進めるにあたり役立つビデオレクチャーやインタビューが公開されます。審査は10月10日に実施予定です。



### 参加登録方法

#### Devpostの登録方法

Devpostはハッカソンへの参加登録、審査、ルール、チームのプロジェクトサマリー（概要）と3分プレゼンテーションビデオの提出に使用します。

当ハッカソンへの参加登録はDevpost専用サイトからになります：  
<https://makerpossible.devpost.com/>

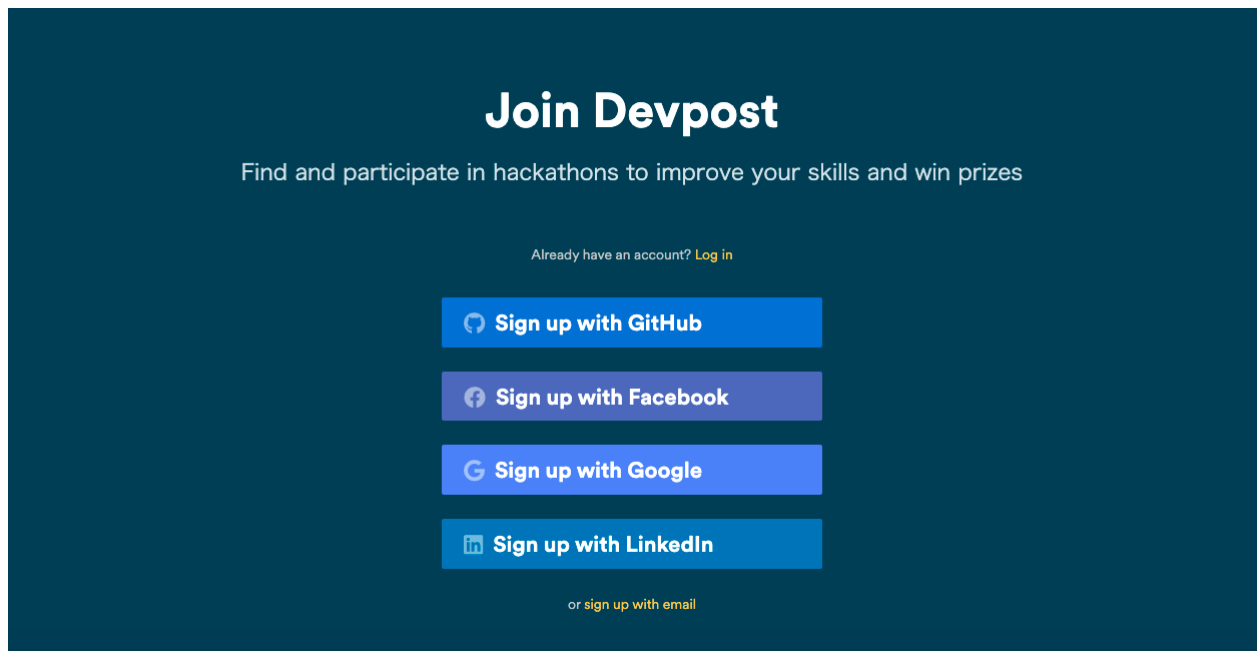
参加登録するには「Join Hackathon」をクリックします。

The image displays two screenshots of the Devpost website, illustrating the registration process for the Japan-Israel Makers Hackathon.

**Top Screenshot:** The page title is "Maker Possible - Japan-Israel Disability Hackathon". A pink circle highlights the "Join hackathon" button, with a pink arrow pointing to it from the text "Click Here". The page includes details about the event, such as "Submissions open soon", "Oct 1 - 3, 2021", and "Online" format. It also lists "Who can participate" and "Prizes".

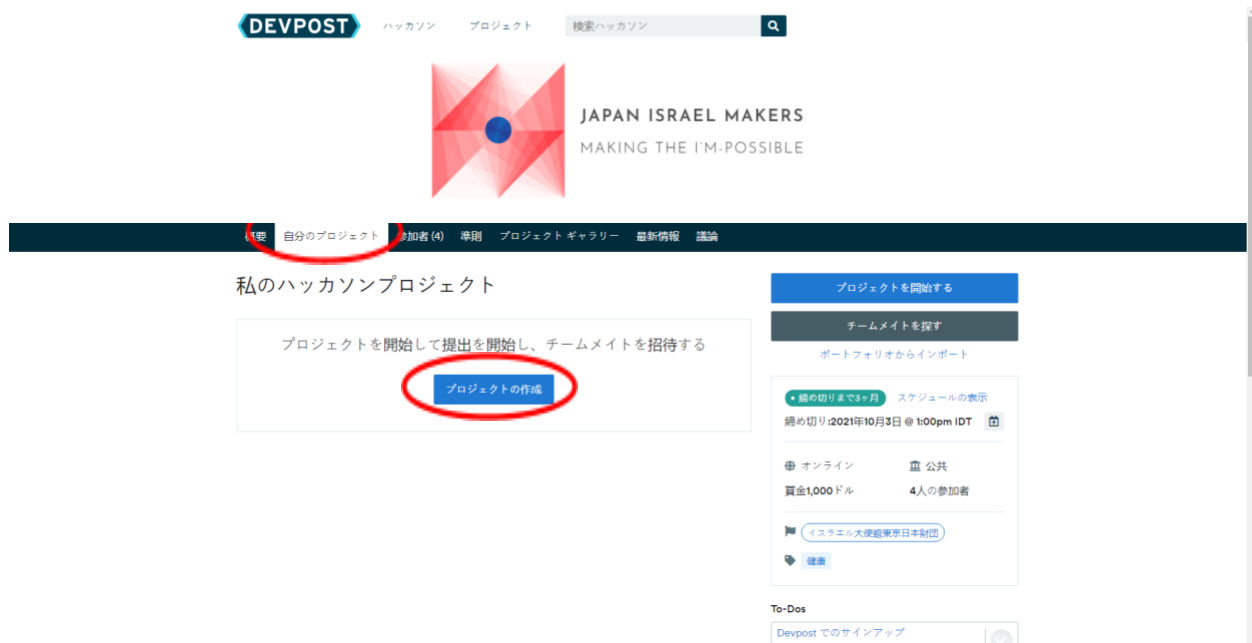
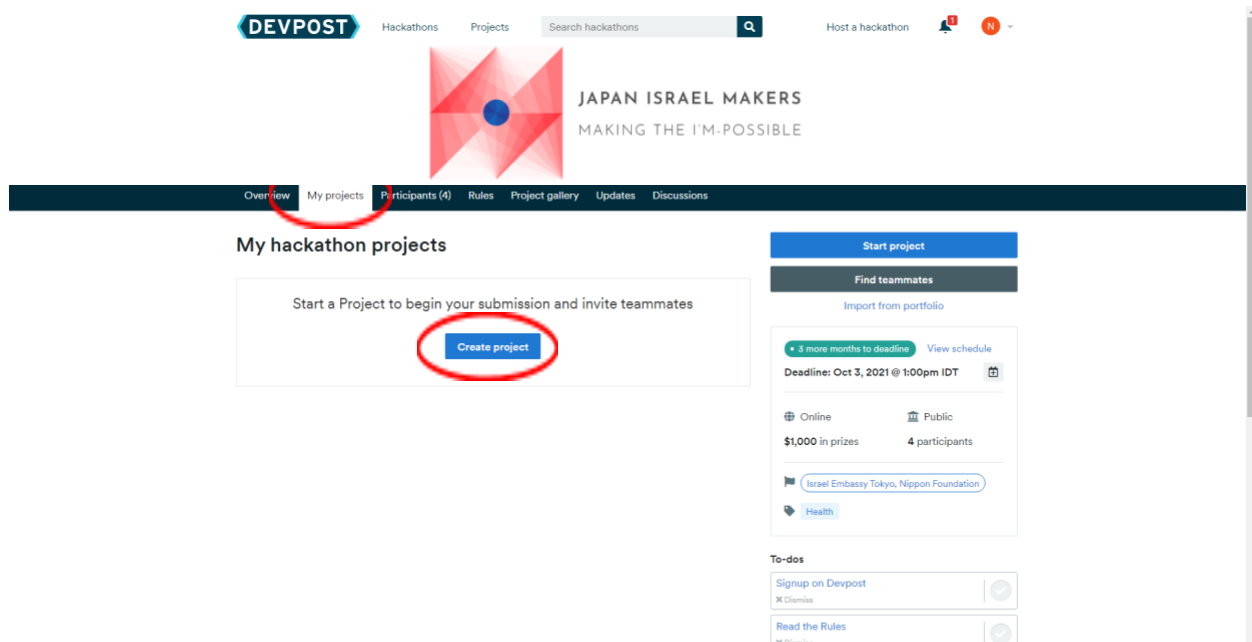
**Bottom Screenshot:** The page title is "メーカー可能 - 日本イスラエル障害者ハッカソン". A pink circle highlights the "ハッカソンに参加する" button, with a pink arrow pointing to it from the text "ここをクリック". The page includes details about the event, such as "参加者はまだありません", "スケジュールの表示", and "2021年10月1日-3日". It also lists "参加できる人" and "賞金1,000ドル".

Devpostにアカウント登録をするか、すでにアカウントをお持ちの場合はログインします。



I'M-POSSIBLEハッカソンに参加登録します。

Devpostへのプロジェクトアップロードは2021年9月5日(日)から可能です。  
DevpostのメニューバーにあるMy projectsから「Create Project」を選択します。



そして、あなたのハッカソンプロジェクト情報を入力するだけです。  
詳細は、[プロジェクトの提出](#) を参照して下さい。

## Discordの登録方法

**Discord**はメンター、チームにおけるコミュニケーションや情報アップデート等に使用します。

**Discord**サーバーのI'M-POSSIBLEコミュニティー招待リンクから登録します。  
<https://discord.com/invite/QX63MaCUAX> を開き、アカウントを新規登録する、又はすでにアカウントをお持ちの場合ログインします。

Discordに関する情報はすべてDiscord上に掲載されていますが、さらにヘルプが必要な場合は以下の当ハッカソンの**Discord** チュートリアル又は**Discord** ヘルプセンターをご確認ください。

### 当ハッカソンのDiscord チュートリアル

- 英語 — <https://bit.ly/MakerPossibleDiscordPDF>
- 日本語 — <https://bit.ly/38lm2qy>

### Discord ヘルプセンター

- 英語 — <https://support.discord.com/hc/en-us>
- 日本語 — <https://support.discord.com/hc/ja>

\* Discordはコミュニティーメンバー以外の誰もが閲覧可能なので、ご自身の情報の開示についてご注意ください。

\* Discordは、webアプリ、スマホアプリでは通知が行くようになっています。一方、webブラウザでは通知が自動で行かない(自分でブラウザにアクセスしなければ通知を認識できない)ため、アプリの活用をお勧めします。

### 自動言語翻訳

翻訳機能をオンにするには、Discordで会話を始める前に、まずチャットボックスに以下をテキスト入力します。

- **tr?auto on en**(日本語⇒英語)
- **tr?auto on jp**(英語⇒日本語)

## Discordのアクセシビリティについて

(視覚障害者の方が使用する音声読み上げ機能(スクリーンリーダー))

### ＜スマートフォンでの音声読み上げ＞

Discordのスクリーンリーダー操作について、VoiceOver・Talkbackではダイレクトメッセージ/各チャンネル記載の本文の読み上げは可能です。

### ＜PCでの音声読み上げ＞

Discordにも音声読み上げ機能はございますが、PC-TalkerやNVDA等、他音声読み上げソフトによる補完を推奨いたします。

PC-Talkerは、(Discord上で)メッセージにフォーカスを合わせた状態で、(Discordの)「メニューキー→メッセージを話すを選択」で読み上げが可能。

NVDAは、メッセージにフォーカスを合わせた状態で、

「NVDAキー(Insertキー)＋矢印キー」で読み上げが可能。

\* NVDAの場合は、ブラウザからdiscordにログインすると、管理画面のすべての機能の読み上げができるため、ブラウザでの使用を推奨します。

尚、オンラインプラットフォームは、Discordに限定いたしませんので、メール・メッセージ等、チームの状況に合わせて柔軟に使い分けてください。

## 対象課題

チャレンジするプロジェクトの対象は7課題です。

1. **Sports & Fitness** ～ スポーツとフィットネス  
楽しく運動し健康維持するデジタルソリューションを考えてみよう。
2. **Staying informed** ～ 情報へのアクセス(情報保障)  
みんなが情報にアクセスできるようになるための革新的なソリューションを考えてみよう。
3. **Daily Life** ～ 日々の生活  
みんなが安全で快適に日常生活を送るためのデジタルツールを考えてみよう。
4. **Travel & Mobility** ～ 移動手段と可動性  
家の中を自由に移動したり、外を安全に移動できるテクノロジーについて考えてみよう。
5. **Connecting the World** ～ 人とのつながり

みんなをつなげて孤独をなくすためのアイデアを考えよう。

## 6. Youth & Kids ～ 若者と子ども

障害のある子どもたち・若者がどうしたら未来に向かって活躍できるか、クリエイティブなアイデアを打ち出してみよう。

## 7. Employment ～ 雇用

(スポンサード課題 by [Shekulo Tov Group](#))

\* スポンサー: Shekulo Tov Group (シェクロ・トヴ・グループ) は、重度の障害者へ職業リハビリテーションサービスを提供するイスラエルの非営利団体です。

## メンターとは

経験豊富なメンターが万全なサポート態勢でプロジェクトの進行を支援します。メンターへアクセスするにはDiscordサーバーに登録してください。

メンター一覧表は以下の2チャンネルから参照できます。

- #Announcement
- #「！」Mentor-Request

各チームには一般メンター (**General Mentor**) がアサインされます。

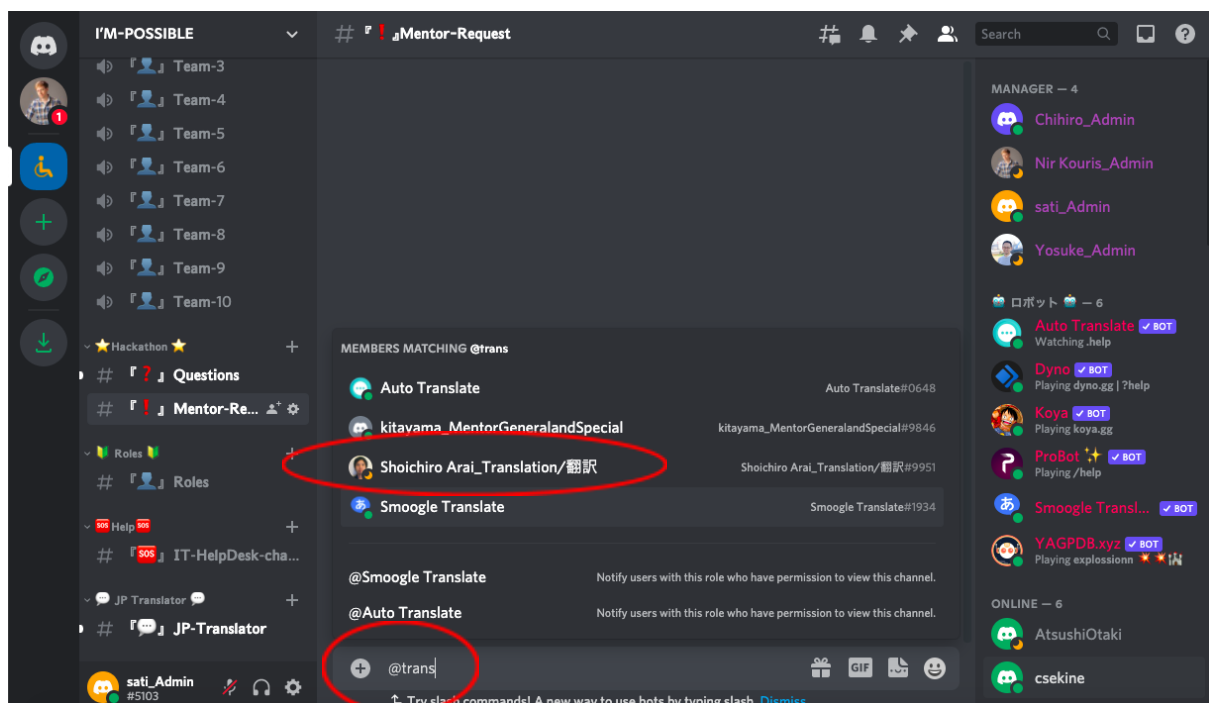
メンターのヘルプが必要な時、Discordの#「！」Mentor-Request チャンネルでメンター、特に専門メンター (**Speciality Mentor**)、を呼びかけることができます。該当するメンターが対応し、質問に答えてくれます。遠慮はいりません。プロジェクトの様々な段階で、積極的にメンターに自分のアイデアを説明したり、意見や感想を求めてください。アサインされたメンターの他に、積極的にチャンネルにピング (ping) してヘルプが必要な時にメンターにアクセスすることも大切です。

一般&専門メンターの2種類と、その他にリードメンターがいます：

- 一般メンター (**GENERAL MENTOR**) は各チームにアサインされ、担当チームの作業や進捗をサポートします。
- 専門メンター (**SPECIALITY MENTOR**) は、障害者支援、理学療法、ウェブサイト、アプリケーション開発、ロボット工学、デザイン、日英翻訳など、ハッカソンのチーム作業に必要な関連スキル・知識・技術などの専門家がアドバイスし、チーム活動が円滑に進むようにサポートします。
  - 翻訳・通訳メンター (日本語・英語) は、チームディスカッションやプレゼンテーションビデオ制作などの作業における言語のニーズをサポートします。2名体制でチームコミュニケーションをお手伝いします！

## 翻訳・通訳メンターのリクエスト方法

1. Discordの #「 ! 」Mentor-Request チャンネルに入ります。
2. チャットボックスに「@trans」と入力すると、同じ文字がふくまれるリストが現れます。
3. 「翻訳者名\_Translation／翻訳」を選択します。
4. チャットボックスの宛先が選択した翻訳メンターであると確認し、リクエストを書き込みます。
5. 「チームのディスカッションに通訳で入ってほしい！」、「このプレゼン資料の英語が間違っていないか確認してほしい！」など相談をしてください。



- リードメンターは一般メンターと専門メンターのサポートをしつつ、各チームのDiscordでの進捗をモニターしながら臨機応変に必要なに応じて直接働きかけます。

<リードメンターから一言>

こんなときにメンターを呼んでください！

【アイディエーション】

行き詰まってしまったとき...

- ・ブレストに付き合ってほしい！
  - ・いろんな新しい事例が知りたい！
  - ・アイデアについてフィードバックがほしい！
  - ・アイデアが選べない！
- などなど

#### [その他]

- ・何を悩んでいるのかわからないとき

\* 基本は、チャットベースでの対応とさせていただきます。

\* ご相談が集中したり、重なったりした時など、対応できない場合があります。

あらかじめ、ご了承ください。

\* リモートディスカッションへのご要望にも、都合がつく範囲でできるだけ参加させていただきます。

## チーム形成

**Discord**には、チームへの参加希望者のために専用チャンネルを用意しています。

#Introductions(自己紹介)チャンネルで話をし、自分のアイデアに興味を持ってくれた人とチャットをすることができます。自己紹介、そして自分のスキルを伝えるのを忘れなく。

チームを組む準備ができれば、Discordにプライベートグループを作りチームメートを招待しましょう。チームをどう編成するかはあなた次第です。

\* **Devpost**では、メニューバーの「Participants」からスキル別でチームメートを検索できます。プロジェクトをあなたかチーム代表がDevpostで提出する際、最終チームメンバー全員をプロジェクト提出時のチームメンバーとして登録してください。Devpostのプロジェクト提出情報がチームの正式情報になります。詳細は[Submission Instructions](#) からご参照ください。

\* チームを編成する際の注意として、メンバーが多いと管理が難しくなるため、1チームの人数は5人程度を推奨します。

\* チームを編成後、Discord上に作成されたチーム別のチャンネルでディスカッションをします。原則として、チャンネルは誰でも閲覧可能です。他のチームの会話閲覧は倫理的な配慮をいただきお控えください。

## ヘルプが必要ですか？

チーム加入に関するアシストが必要な方は、こちらのgoogleフォームに必要事項を記入の上、回答を送信してください。9/5～1週間の間に、事務局がチーム加入のお手伝いをします。

(9月8日までにご記入いただけると、サポートがスムーズになります。)

## チーム形成サポートフォーム (Team-up Support form)

<https://forms.gle/oa9jX67BciGGf6gh8>

## 各種ツール

### Japan-Israel Makers Community YouTube チャンネル

このチャンネルでは、アクセシビリティと障害に関する様々なテーマを網羅したレクチャーを視聴して知識を習得できます。リアルな課題に対して、あなたのアイデアを実用的なソリューションにするのに役立つ情報が集約されたチャンネルです！

<https://www.youtube.com/channel/UCsJ0rU-QNeFKJhvz4A7i9Ww/featured>

### 言語翻訳・通訳サポート

詳細は、[翻訳・通訳メンターのリクエスト方法](#) and [自動言語翻訳](#) をお読みください。

使ってみたくなるような優れたツールをたくさん用意しました。以下は、プロトタイプの作成、開発、後悔の簡便化を目的としたツールの例です。

- <https://miro.com/>: チームコラボレーション、チャート、プランニング。
- <https://airtable.com/>: フォームビューでデータを収集し、テーブルビューでデータを操作することができます。
- <https://bubble.io/>: コーディングなしで完全なアプリケーション(データベース、ビュー、ロジック)を構築することができます。
- <https://www.glideapps.com/>: モバイルWebアプリケーションを数分で構築することができます。
- <https://frebase.google.com/>: APIとWesocketのサポート月のパワフルでセットアップが簡単なバックエンド。
- <https://backendless.com/>: APIとWesocketのサポート月のパワフルでセットアップが簡単なバックエンド。
- <https://www.invisionapp.com/studio>: クリックダミーの機能を備えた、使いやすいデザインツール。
- <https://appsheet.com/>: Googleシートをデータベースとしたアプリを作成することができます。
- <https://www.splunk.com/>: データポイントを収集し、分析し、それに基づき行動することができます。
- <https://rapyd.ai/>: ラピッドAIプロトタイピング用のAIアズ・ア・サービスのプラットフォーム。

- <https://www.typeform.com/>: 極めて簡単なデータ収集・評価フォーム。サポートが必要な場合は、Discordの#QuestionsからI'M-POSSIBLE事務局担当にチャットで質問できます。
- <https://stackedit.io/app>: マークダウンエディター(ブラウザベース)
- <https://settlemint.com/>: ブロックチェーンのコンセプトからソリューションの実装までを1時間で行うことができます。
- <https://www.stryke.io/>: クラウドアプリケーションを簡単かつ迅速に構築することができます(無料)。
- <https://console.prisme.ai/en>: 会話型インターフェース(チャットボット、ボット形式のモバイルアプリケーション)を作成することができます。
- <https://walls.io/>: ソーシャルメディアのコンテンツを集約して表示したり、APIで消費したりすることができます。

## プロジェクトの提出

プロジェクトはチームを代表して1名が[Devpost](#)で提出します。

### プロジェクト提出の必要事項

- プロジェクトサマリー  
英語・日本語両方で入力
- プロジェクトの3分プレゼンテーションビデオ  
2〜3分、英語で制作

提出期限:   **2021年10月8日(金)**  
                   **18:00(日本時間)／ 12:00(イスラエル時間)**

翻訳メンターへヘルプの依頼方法:

- ①Discordの #「**!**」Mentor-Requestで2人を宛ててメッセージを送ります。
- ②Discordにて2人にダイレクトメッセージを送ります。

- @Sho\_Mentor\_Translation／翻訳#9951
- @kaho\_Mentor\_Translation／翻訳#9301

**\* 翻訳メンターを通して提出物の翻訳作業が必要な場合、10月8日の提出期限に間に合うように早めに依頼を送り、一緒に翻訳作業ができる十分な時間を作業日程に考慮してください。**

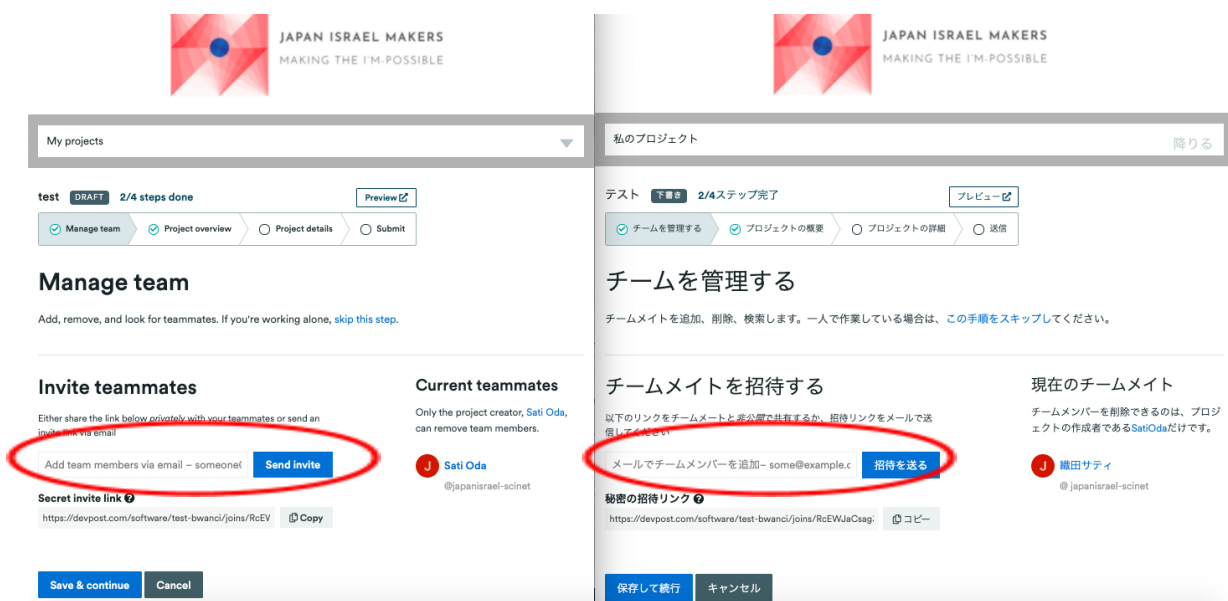
**Google TranslateやDeepLなど、便利なオンライン翻訳ツールを活用しましょう。**

- <https://translate.google.co.jp/>
- <https://www.deepl.com/ja/translator>

### 提出方法

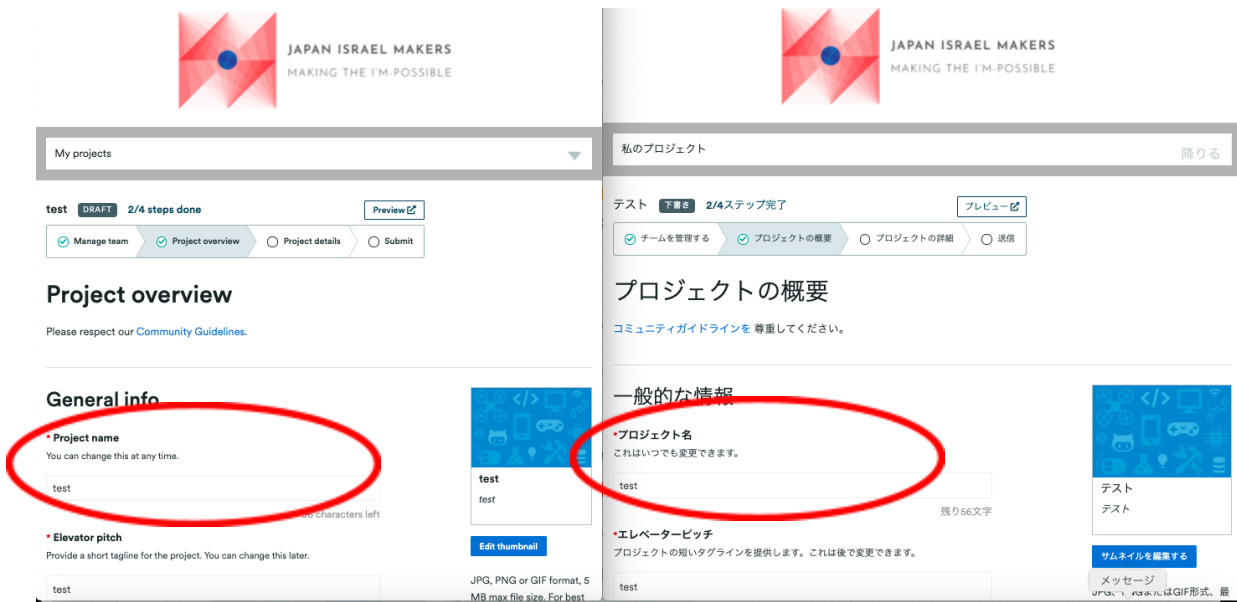
ブラウザでDevpostを開き、メニューバーにある *My projects* をクリックします。

1. *Create project*のボタンをクリックします。(パズルが表示される場合支持に従って進みます。)
2. **Manage team**(チームを管理する)を選択
  - *Invite teammates*の欄にチームメンバー全員のEmailを入力し自分のプロジェクトへの招待を送ります。  
\* チームメンバー全員がDevpostのアカウント登録をしていることを事前に確認してください。
  - 画面右側の*Current teammates*に招待を送ったメンバーの名前が表示されます。
  - *Save and continue*(保存して続行)をクリックします。



### 3. **Project overview**(プロジェクトの概要)

- *General Info* > *Project name*へと進み、**Project name**(プロジェクト名)の欄に以下にならって入力してください。  
チーム番号-チーム名-課題番号  
(例: **Team 0-Admin-Track 0**) \* 課題=Track
- *Elevator pitch* (エレベーターピッチ)- 当ハッカソンでは必須項目ではありませんが、Devpostでは次に進むために何らかの入力が必要になります。アルファベットの「x」を入力して次へ進む、または、プロジェクトの簡単な説明を英語・日本語両方で入力しても構いません。
- *Save & continue*(保存して続行)をクリックします。



## 1. *Project Details* (プロジェクトの詳細)

- *Project Story* > *About the project* に進み、***About the project*** (プロジェクトについて) の欄にプロジェクトサマリーを英語と日本語でエントリーします。デフォルトで入っている##項目は変更可能なので、本ハッカソンの7つの審査基準を意識しながら自由にエントリーしてください。

- 1-独創性
- 2-イノベーション
- 3-倫理的配慮
- 4-社会的影響
- 5-設計・実装
- 6-実用化の可能性
- 7-技術的難易度

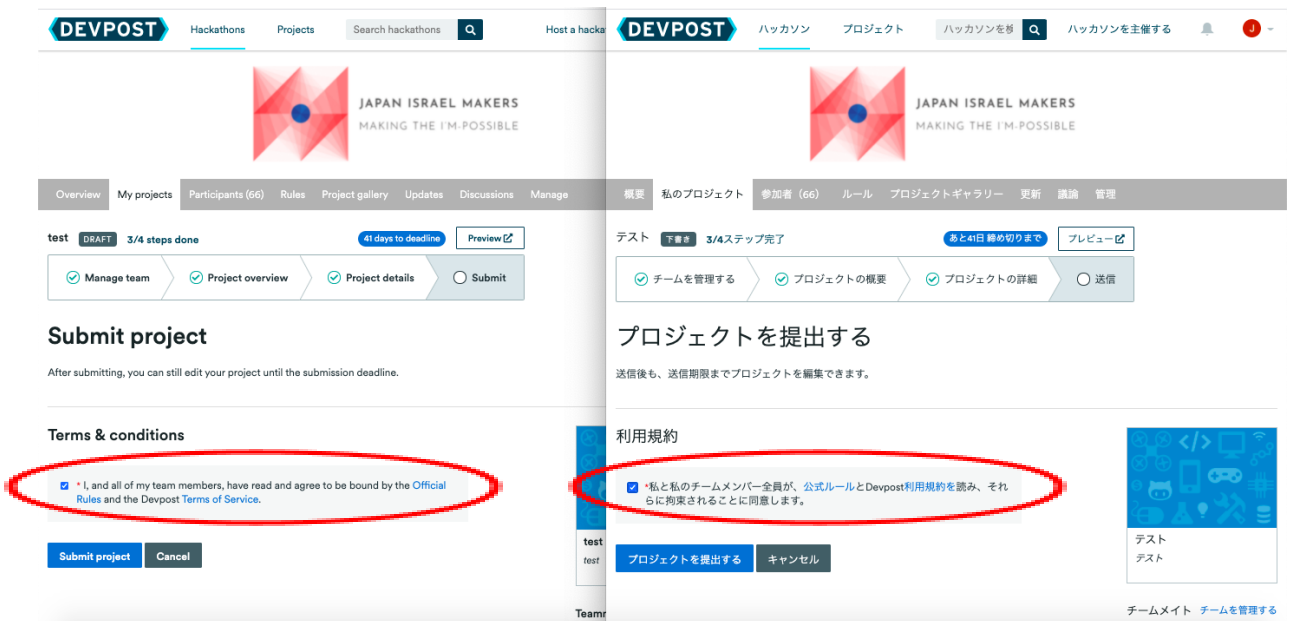
- *Built with* (構築) - 当ハッカソンでは必須項目ではありませんが、Devpostでは次に進むために何らかの入力が必要になります。アルファベットの「x」を入力して次へ進んでください。
- *Try it out* - 当ハッカソンでは必須項目ではありません。空欄のまま次へ進みます。

- *Image gallery* - 当ハッカソンでは必須項目ではありませんが、提出物のアイコンとして画像ファイルをアップロードしても構いません。
- *Project media > Video demo link*へ進み、**Video demo link**の欄に提出するプロジェクトのビデオプレゼンテーションをアップロードしたYouTubeリンクを入力します。
- **Save & continue**(保存して続行)をクリックします。

## 5. *Submit project*(プロジェクトを提出する)

- *Terms & conditions*(利用規約)に進み、Devpostの公式ルールと利用規約をチーム全員が理解し合意の上で、ボックスにチェックを入れます。
- *Submit project*(プロジェクトを提出する)をクリックします。

- 一度提出したプロジェクトは削除できませんが、内容の編集は可能です。

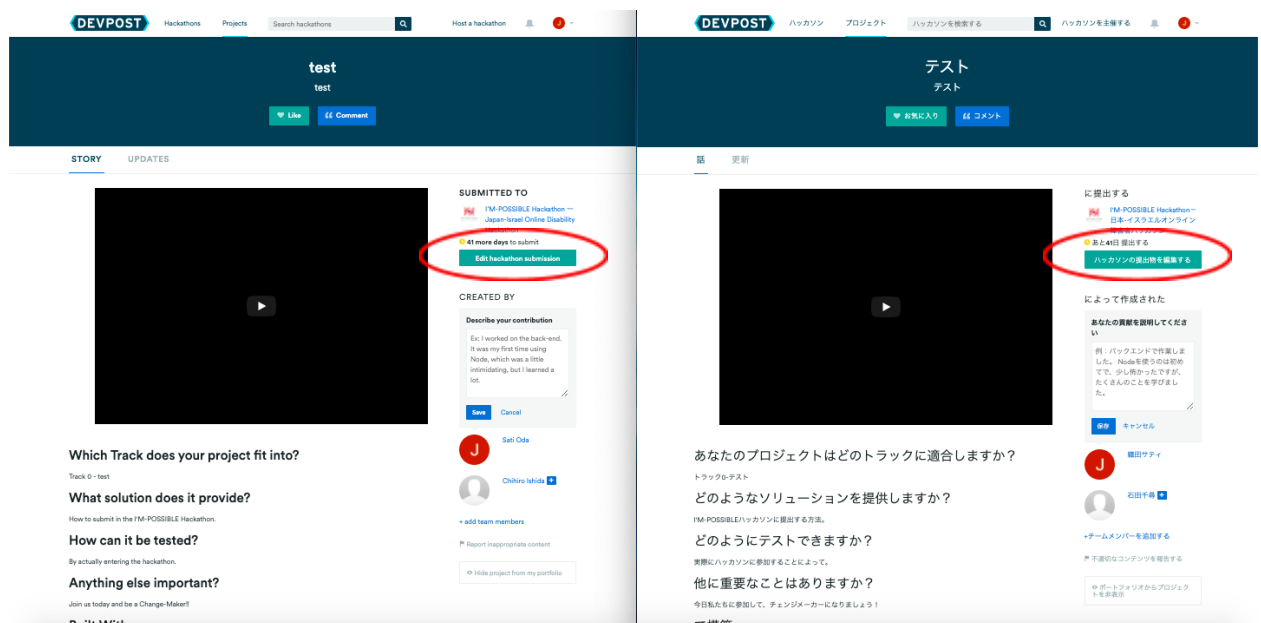


## 6. 提出完了画面と編集

- 以下の画像は提出後のプロジェクト閲覧画面の例です。  
(右ペインにチームメンバーのリストが表示されています。)
- 提出物は最終提出期限まで編集(アップデート)が可能です。「**Edit hackathon submission**」(ハッカソンの提出物を編集する)をクリックすると編集ができます。
- 最終提出期限:

10月10日(日)05:59(日本時間)

10月 9日(土)23:59(イスラエル時間)



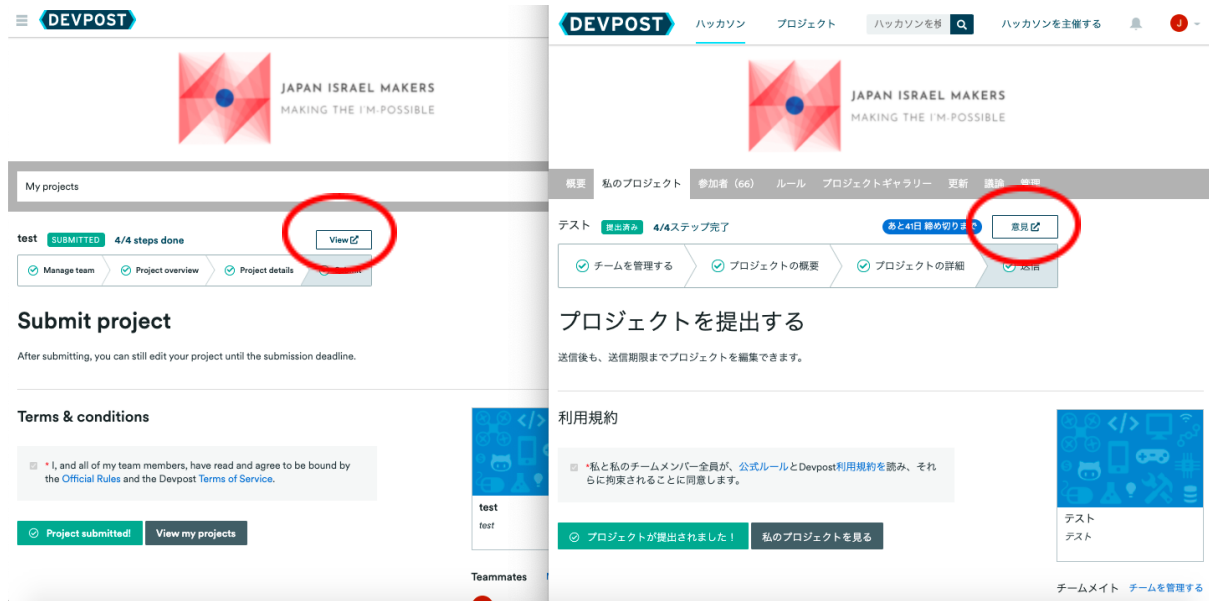
チームにアサインされたメンターがプロジェクト提出期限の翌日(10月9日(土))にプロジェクトビデオとサマリーをレビューし、チームに改善提案やアドバイスをします。チームはメンターレビューでのアドバイスを受けた後、提出物をブラッシュアップし、そのうえで以下の期限までに提出物を編集しアップデートしてください。

**10月10日(日)05:59(日本時間)**

## プロジェクト提出後の編集・アップデートの方法

- 

2. **Project details** のページが表示されます。
  - ・プロジェクト内容を閲覧する場合、プロセス表の右上にある「**View**」をクリックします。
  - ・プロジェクト内容を編集する場合、プロセス表の編集したいステップをクリックし作業を行います。
  - ・最後に「**View**」をクリックし、提出後のプロジェクト画面で編集が反映されているか確認してください。



## チームの管理方法

あなたあるいはチームの代表者がプロジェクトをDevpostに提出します。プロジェクト提出期限の10月8日までに、チームの最終メンバー全員が提出者のDevpostアカウントにチームメンバーとして招待されているようにしてください。(提出方法 1. [Manage team](#)...を参照ください。)

- *My projects > Manage team > Invite teammates* からチームの管理をします。
- 画面右側に現在のチームメイトがリストが表示されます。

## 審査方法

- 審査委員会はイスラエルと日本から14名の審査員で構成されています。
- 審査員はそれぞれの判断で審査基準に沿ってプロジェクトの評価を行い、上位3チームとスポンサード課題:雇用のトップ賞を決定します。
- 審査員・アワード情報など詳細はWebサイトをご覧ください。

<https://makerpossible.devpost.com/>

\* アワード発表 & 閉会イベント:

10月10日(日)18:00(日本時間)／12:00(イスラエル時間)からです。

参加登録用Zoomリンク:

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_VaKgtqgVQt2dZS9yXXZrMg](https://zoom.us/webinar/register/WN_VaKgtqgVQt2dZS9yXXZrMg)

## 審査基準

審査基準は以下の7点です。

- 独創性
- イノベーション
- 社会的影響
- 設計と実装
- 実用化の可能性
- 技術的難易度

## アワード

I'M-POSSIBLEハッカソンではすばらしい賞を用意しています！

(各賞詳細は<https://makerpossible.devpost.com/>を参照ください。)

- 1位優勝: \$5,000の資金でプロジェクトの開発を継続！  
 +Zero Projectの表彰式(2022年2月23日～25日)において、受賞アイデアをプレゼンテーションする機会と、Zero Projectの実施するアクセラレーションプログラム”Impact Transfer Programme”に挑戦する機会  
 ・スポンサー: Zero Project – 国際的に著名な障害者アクセシビリティに関して表彰するカンファレンスを毎年開催。( <https://zeroproject.org/> )  
 +ハコータイズム\*の提供するプレアクセラレーションプログラム3ヶ月とコミュニティメンバーシップ\*。
- 2nd Place: 500ドル相当のAmazonギフトカード  
 +ハコータイズム\*の提供するプレアクセラレーションプログラム3ヶ月とコミュニティメンバーシップ\*。
- 3rd Place: 300ドル相当のAmazonギフトカード  
 +ハコータイズム\*の提供するプレアクセラレーションプログラム3ヶ月とコミュニティメンバーシップ\*。
- スポンサー課題: 雇用  
 スポンサーの提供する「IUM\*\*入門: リハビリテーションのイノベーション」オンラインコースへご招待(受賞チームから12人まで)  
 ・スポンサー: Shekulo Tov Group ( <https://s-tov.org/> )  
 ・コース情報: <https://iumodel.org/our-programs/introduction/> (英語サイト)  
 \* \* Integrative Unit Model = 統合ユニットモデル

\* ハコーティズム(<https://www.hackautism.org/>)は上位3チームに3ヶ月プレ・アクセラレーションプログラムとハコーティズム コミュニティーメンバーシップを提供(1チームにつき約50万円相当)。ハコーティズムは自閉症にフォーカスした企業・イノベーション・テクノロジーエコシステム。自閉症とその家族のQOL向上をゴールに掲げイスラエルに設立。

## ソーシャルメディアへの投稿

ソーシャルメディアはぜひ投稿してください！一人でも多くの方にI'M-POSSIBLEハッカソンを知ってもらい最大効果を引き出すため、以下のガイドラインに準じてください。

1. フェイスブック、リンクトイン、ツイッター、インスタグラムなどのソーシャルメディアに投稿する際には、必ずハッシュタグ「**#IAMPOSSIBLE**」をつけてください。また、投稿する際や、参加希望者や関係者へ呼びかける際には、当サイト <https://makerpossible.devpost.com/>へのリンクを貼ってください。
2. 知り合いにハッカソンの参加を呼びかけ、このガイドや当イベントの案内ページやDevpostの特設サイトを紹介してください。

### 案内ページ

- 日本語: [大使館ご案内](#) | [日本財団ご案内](#)
- 英語: [Embassy Announcement](#)

Devpost特設サイト: <https://makerpossible.devpost.com/>

3. 閉会式の模様はYouTubeでライブ配信されます。ぜひ参加してください！
4. もしできれば、あなた自身やあなたのグループを撮影し、参加理由や達成目標をつ当てる短いビデオを作成してください(2分以内)。皆さんからのビデオをお待ちしています！

## お問い合わせ

さらに詳細情報を知りたいなどあれば、以下へご連絡ください：

- **Discord**の **#Questions** チャンネルに書き込む
- **Discord Administrators** (**Discord** 管理者) へタグを付ける  
@Nir Kouris\_Admin (英語対応)  
@Yosuke\_Admin (日本語・英語対応)
- **I'M-POSSIBLE** ハッカソン運営事務局へ**E-mail**を送る  
ニール: [nirkouris@gmail.com](mailto:nirkouris@gmail.com) (英語対応)

ヨウスケ: [y\\_ishikawa@ps.nippon-foundation.or.jp](mailto:y_ishikawa@ps.nippon-foundation.or.jp)

(日本語・英語対応)

チヒロ: [c\\_ishida@ps.nippon-foundation.or.jp](mailto:c_ishida@ps.nippon-foundation.or.jp)

(日本語・英語対応)